

原文

このような騎士の武勲や恋愛をテーマにした文学が騎士道物語で、各地を遍歴する吟遊詩人がうたい歩いたものを、のちに文字にあらわしたものである。12 世紀がその最盛期であり、『ローランの歌』や『ニーベルンゲンの歌』『アーサー王物語』などが知られている。

騎士道物語の成立と吟遊詩人との関係が不正確である。

修正文

このような騎士の武勲や恋愛をテーマにした文学が騎士道物語で、『ローランの歌』や『ニーベルンゲンの歌』『アーサー王物語』などが知られている。また、おもに宮廷をめぐり歩いて騎士の恋愛を叙情詩にうたったのが吟遊詩人であり、その最盛期は12 世紀であった。